

会昭島病院、公立福生病院、公立阿伎留病院、青梅市立総合病院、保谷厚生病院、(医社)レニア会 武谷ピニロピ記念きよせの森総合病院、財団法人結核予防会 複十字病院、東京都立清瀬小児病院、独立行政法人国立病院機構東京病院、財団法人愛生会厚生荘病院、財団法人東京都保健医療公社 多摩南部地域病院、独立行政法人国立病院機構村山医療センター、医療法人財団大和会 武蔵村山病院、医療法人明徳会総合新川橋病院、川崎市立川崎病院、医療法人愛仁会太田総合病院、総合川崎臨港病院、川崎社会保険病院、日本鋼管病院、独立行政法人労働者健康福祉機構関東労災病院、川崎市立井田病院、医療法人社団亮正会総合高津中央病院、虎の門病院分院、財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院、広瀬病院、津久井赤十字病院、社会福祉法人恩賜財団済生会 神奈川病院、独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院、医療法人社団緑成会 横浜総合病院、青葉台病院、東芝林間病院、独立行政法人国立病院機構相模原病院、医療法人社団渕野辺総合病院、梨本病院、神奈川県厚生農業協同組合連合会相模原協同組合、富士電機病院、横浜市立みなと赤十字病院、神奈川県立こども医療センター、恩賜財団済生会横浜市南部病院、医療法人社団芳洋会 磯子中央・脳神経外科病院、医療法人社団景翠会金沢病院、国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院、自衛隊横須賀病院、三浦市立病院、国家公務員共済組合連合会総合病院横須賀共済病院、聖隷横浜病院、横浜市立市民病院、横浜船員保険病院、横須賀市立市民病院、重症心身障害児(者)施設横浜療育医療センター、医療法人社団厚済会 旭病院、医療法人社団明芳会 横浜旭中央総合病院、大和青洲病院、南大和病院、大和市立病院、医療法人 徳洲会大和徳洲会病院、厚木市立病院、七沢リハビリテーション病院脳血管センター、医療法人社団ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院、国際親善総合病院、独立行政法人国立病院機構横浜医療センター、横浜甕生病院、国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院、大船中央病院、小田原市立病院、藤沢市民病院、財団法人同友会 藤沢湘南台病院、熊倉整形外科病院、茅ヶ崎市立病院、医療法人徳洲会 茅ヶ崎徳洲会総合病院、国家公務員共済組合連合会平塚共済病院、平塚市民病院、医療法人尽誠会山近記念総合病院、独立行政法人国立病院機構神奈川病院、神奈川県厚生農業協同組合連合会 伊勢原協同病院、千葉市立青葉病院、独立行政法人国立病院機構千葉東病院、千葉県がんセンター、千葉県救急医療センター、千葉市立海浜病院、医療法人社団幸有会記念病院、医療法人社団翠明会 山王病院、医療法人社団創進会みつわ台総合病院、千葉県こども病院、医療法人社団清志会山本病院、医療法人財団明理会新松戸中央総合病院、東京病院松飛台、医療法人社団木下会千葉西総合病院、国保松戸市立病院、医療法人友康会 行徳中央病院、医療法人弘仁会板倉病院、医療法人社団協友会 船橋総合病院、社会保険船橋中央病院、船橋市立医療センター、医療法人社団 誠馨会 セコマディック病院、医療法人成春会 北習志野花輪病院、医療法人沖繩徳洲会 千葉徳洲会病院、医療法人社団千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院、社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院、医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院、医療法人社団保健会 谷津保健病院、医療法人深町病院、医療法人社団協友会 柏厚生総合病院、医療法人社団誠高会 おおたかの森病院、田中農協病院、医療法人社団春春会 小張総合病院、キッコーマン総合病院、浦安市市川市市民病院組合 浦安市市川市民病院、独立行政法人国立病院機構下志津病院、医療法人社団威風会 栗山中央病院、医療法人社団 愛信会 佐倉中央病院、聖隷佐倉市民病院、日本赤十字社千葉県支部成田赤十字病院、千葉県立佐原病院、医療法人積仁会島田総合病院、組合立国保成東病院、国保多古中央病院、総合病院国保旭中央病院、独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院、医療法人社団白金会白金整形外科病院、千葉県循環器病センター、国保直営総合病院君津中央病院、医療法人社団三友会三枝病院、国保直営君津中央病院大佐和分院、医療法人鉄蕉会 亀田総合病院、医療法人新都市医療研究会君津会々々堂君津病院、医療法人美篤会 中原病院、総合病院土浦協同病院、茨城県立医療大学付属病院、医療法人盡誠会宮本病院、独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター、医療法人社団常仁会 牛久愛和総合病院、医療法人社団双愛会 つくば双愛病院、筑波記念病院、総合病院取手協同病院、西間木病院、医療法人社団光仁会 総合守谷第一病院、きぬ医師会病院、筑波メディカルセンター病院、医療法人みつなみ会 古河病院、友愛記念病院、猿島赤十字病院、茨城西南医療センター病院、大園病院、県西総合病院、茨城県立中央病院、医療法人社団聖嶺会 立川病院、水戸赤十字病院、総合病院水戸協同病院、医療法人財団古宿会水戸中央病院、みと南ヶ丘病院、医療法人社団協栄会 大久保病院、独立行政法人国立病院機構水戸医療センター、なめがた地域総合病院、水戸済生会総合病院、茨城県立こども病院、水戸済生会総合病院、城北病院、(株)日立製作所水戸総合病院、独立行政法人労働者健康福祉機構鹿島労災病院、山王台病院、株式会社日立製作所日立総合病院、独立行政法人国立病院機構茨城東病院、栃木県立がんセンター、独立行政法人国立病院機構栃木病院、鷲谷病院、南那須地区広域行政事務組合立 那須南病院、済生会宇都宮病院、芳賀赤十字病院、福田記念病院、上都賀総合病院、日本赤十字社栃木県支部大田原赤十字病院、本庄記念病院、長崎病院、足利赤十字病院、佐野医師会病院、星風会病院星風院、医療法人陽気会 とちの木病院、石橋総合病院、独立行政法人国立病院機構宇都宮病院、埼玉社会保険病院、社会福祉法人恩賜財団 済生会支部埼玉県済生会川口総合病院、埼玉協同病院、川口市立医療センター、医療法人三誠会 川口誠和病院、蕨市立病院、戸田中央総合病院、さいたま市立病院、医療法人社団協友会 東大宮総合病院、さいたま赤十字病院、丸山記念総合病院、埼玉県立小児医療センター、埼玉県厚生農業協同組合連合会 幸手総合病院、草加市立病院、医療法人三愛会 三愛会総合病院、医療法人社団愛

友会三郷純心総合病院、三郷中央総合病院、越谷市立病院、秀和総合病院、医療法人社団明理会 春日部中央総合病院、医療法人社団愛和病院、春日部市立病院、医療法人社団ジャパンメディカルアライアンス 東埼玉総合病院、医療法人社団弘人会中田病院、蓮田病院、独立行政法人国立病院機構東埼玉病院、社会福祉法人恩賜財団済生会 埼玉県済生会 栗橋病院、医療法人財団石心会 狭山病院、鶴ヶ島池ノ台病院、医療法人関越病院、医療法人 村山病院、独立行政法人国立病院機構埼玉病院、医療法人社団武蔵野会 朝霞中央総合病院、東松山市立市民病院、社団法人東松山医師会病院、小川赤十字病院、医療法人橋会飯能中央病院、独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院、埼玉県厚生農業協同組合連合会熊谷総合病院、埼玉県立がんセンター、医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院、北里研究所メディカルセンター病院、深谷赤十字病院、本庄総合病院、秩父市立病院、秩父第一病院、医療法人十薬会上大類病院、第一病院、独立行政法人国立病院機構高崎病院、医療法人慈光会慈光会病院、公立富岡総合病院、はんな・さわらび療育園、前橋赤十字病院、社会保険群馬中央総合病院、群馬県済生会前橋病院、医療法人石井会石井病院、社団法人伊勢崎佐波医師会病院、伊勢崎市民病院、本島総合病院、富士重工業健康保険組合総合太田病院、群馬県立ガンセンター、館林厚生病院、公立藤岡総合病院、桐生厚生総合病院、独立行政法人国立病院機構西群馬病院、群馬県立小児医療センター、利根中央病院、医療法人社団ほたか会ほたか病院、医療法人宏愛会 宏愛会第一病院、長野赤十字病院、長野市民病院、長野県厚生農業協同組合連合会長野松代総合病院、長野県厚生農業協同組合連合会新町病院、長野県立須坂病院、長野県厚生農業協同組合連合会北信総合病院、長野県厚生農業協同組合連合会佐久総合病院、佐久市立国保浅間総合病院、独立行政法人国立病院機構長野病院、医療法人丸山会丸子中央総合病院、医療法人共和会塩田病院、厚生連 篠ノ井総合病院、飯山赤十字病院、医療法人藤森病院、特定医療法人慈泉会 相澤病院、城西病院、医療法人抱生会丸の内病院、渡田総合病院、諏訪中央病院、諏訪赤十字病院、医療法人研成会諏訪湖畔病院、飯田市立病院、伊那中央病院、長野県立木曾病院、独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター、下伊那赤十字病院、医療法人福島病院、長野県立こども病院、長野県厚生農業協同組合連合会 安曇総合病院、社会保険山梨病院、社団法人山梨勤労者医療協会甲府共立病院、医療法人弘済会 宮川病院、市立甲府病院、山梨県立中央病院、独立行政法人国立病院機構甲府病院、都留市立病院、国民健康保険富士吉田市立病院、財団法人山梨厚生会 山梨厚生病院、医療法人康麗会 山梨峽東病院、石和共立病院、韮崎相互病院、沼津市立病院、聖隷沼津病院、J A 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院、医療法人社団健育会 西伊豆病院、独立行政法人国立病院機構静岡医療センター、静岡県立静岡がんセンター、国立駿河療養所、医療法人社団陽光会 南あたま第一病院、財団法人恵愛会 聖隷吉原病院、富士市立中央病院、富士宮市立病院、J A 静岡厚生連静岡厚生病院、静岡赤十字病院、静岡市立静岡病院、静岡県立総合病院、静岡県立こども病院、独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター、静岡徳洲会病院、榛原総合病院、共立蒲原総合病院、J A 静岡厚生連清水厚生病院、静岡済生会総合病院、静岡市立清水病院、医療法人社団駿甲会コミュニティホスピタル甲賀病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、市立島田市民病院、立行政法人労働者健康福祉機構浜松労災病院、会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院、J A 静岡厚生連 遠州病院、浜松北病院、県西部浜松医療センター、社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院、独立行政法人国立病院機構天竜病院、掛川市立総合病院、袋井市立袋井市民病院、市立御前崎総合病院、磐田市立総合病院、菊川市立総合病院、医療法人光生会病院、独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター、愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院、成田記念病院、豊橋市民病院、豊川市民病院、蒲郡市民病院、岡崎市民病院、岡崎南病院、西尾市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院、碧南市民病院、刈谷総合病院、名鉄病院、医療法人生寿会 五条川リハビリテーション病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋市立城西病院、医療法人衆済会 増子記念病院、名古屋掖済会病院、独立行政法人労働者健康福祉機構中部労災病院、みなと医療生活協同組合協立総合病院、医療法人緑翔会 小松病院、総合病院南生協病院、大同病院、社会保険中京病院、医療法人白寿会阪井病院、名古屋市立緑市民病院、独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター、家公務員共済組合連合会名城病院、独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター、NTT西日本東海病院、名古屋市立城北病院、医療法人愛生会 総合上飯田第一病院、家公務員共済組合連合会東海病院、愛知県がんセンター中央病院、名古屋市立東市民病院、医療法人安正会 安井病院、名古屋第二赤十字病院、社会福祉法人聖霊会聖霊病院、医療法人大仁会 高木病院、名古屋記念病院、愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院、医療法人清慈会 鈴木病院、トヨタ記念病院、国立長寿医療センター、あいち小児保健医療総合センター、半田市立半田病院、常滑市民病院、愛知県心身障害者コロニー中央病院、江南厚生病院、小牧第一病院、小牧市民病院、春日井市民病院、医療法人三仁会 あさひ病院、医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院、公立陶生病院、大雄会桜分院、一宮市立市民病院、稲沢市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会尾西病院、津島市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院、笠松病院、岐阜市民病院、岐阜県総合医療センター、岐阜県厚生農業協同組合連合会 揖斐厚生病院、岐阜県厚生農業協同組合連合会 岐北厚生病院、美濃市立美濃病院、岐阜県構成農業協同組合連合会 中濃厚生病院、郡上市国保白鳥病院、松波総合病院、羽島市民病院、岐阜赤十字病院、独立行政法人国立病院機構長良医療センター、大垣市民病院、国民健康保険 関ヶ原病院、

東海中央病院、木沢記念病院、総合病院 高山赤十字病院、岐阜県厚生農業協同組合連合会 久美愛厚生病院、岐阜県立多治見病院、総合病院 中津川市民病院、岐阜社会保険病院、医療法人社団耀和会 濃成病院、下呂市立金山病院、岐阜県立下呂温泉病院、土岐市立総合病院、岐阜県厚生農業協同組合連合会 東濃厚生病院、菰野厚生病院、三重県立総合医療センター、四日市市立四日市病院、山本総合病院、いなべ総合病院、桑名市民病院、医療法人 ヨナハ総合病院、医療法人尚豊会 みたき総合病院、三重県厚生農業協同組合連合会 鈴鹿中央総合病院、鈴鹿回生病院、医療法人吉田クリニック、独立行政法人国立病院機構三重病院、独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター、恩賜財団済生会 松阪総合病院、松阪市民病院、医療法人大西病院、三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院、市立伊勢総合病院、山田赤十字病院、三重県厚生農業協同組合連合会南島病院、三重県立志摩病院、名張市立病院、玉城町国民健康保険玉城病院、大津市民病院、公立高島総合病院、社会福祉法人 恩賜財団 済生会滋賀県病院、湖南市立石部医療センター、医療法人社団 美松会 生田病院、大津赤十字病院、彦根市立病院、近江八幡市民病院、滋賀県立小児保健医療センター、滋賀県立成人病センター、近江草津病院、医療法人 誠光会 草津総合病院、市立長浜病院、独立行政法人国立病院機構滋賀病院、公立甲賀病院、医療法人社団昂会日野記念病院、財団法人住友病院、大阪府済生会中津病院、医療法人行岡医学研究会行岡病院、財団法人田附興風会 北野病院、北大阪医療生活協同組合十三病院、医療法人桂寿会 桂寿病院、大阪市立十三市民病院、淀川キリスト教病院、大阪市立総合医療センター、医療法人明生会明生病院、(医) 尽生会 聖和病院、医療法人永寿会福島病院、医療法人真美会 中野こども病院、大阪府済生会 野江病院、医療法人社団医誠会 城東中央病院、大阪府立成人病センター、独立行政法人国立病院機構大阪医療センター、国家公務員等共済組合連合会大手前病院、大阪警察病院、社会福祉法人四天王寺福祉事業団四天王寺病院、大阪赤十字病院、NTT西日本大阪病院、医療法人穂翔会 村田病院、医療法人敬仁会 今里胃腸病院、大阪鉄道病院、医療法人寺西報恩会 長吉総合病院、医療法人緑風会病院、財団法人日本生命済生会附属日生病院、医療法人きっこう会総合病院多根病院、医療法人彰療会大正病院、大阪船員保険病院、医療法人友愛会松本病院、大阪厚生年金病院、大阪市立北市民病院、医療法人愛仁会千船病院、財団法人淀川勤労者厚生協会附属西淀病院、社会福祉法人石井記念愛染園附属 愛染橋病院、医療法人 寿会 富永病院、医療法人山紀会山本第一病院、阪和住吉総合病院、大阪府立急性期・総合医療センター、医療法人景岳総合病院南大阪病院、大阪市立住吉市民病院、医療法人純幸会東豊中渡辺病院、独立行政法人国立病院機構刀根山病院、市立豊中病院、医療法人曾根会 曾根病院、医療法人純幸会豊中渡辺病院、箕面市立病院、市立池田病院、社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会吹田病院、医療法人蒼龍会 井上病院、市立吹田市民病院、大阪府立千里救命救急センター、社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会 千里病院、国立循環器病センター、医療法人 千里厚生会 千里丘中央病院、医療法人恒昭会藍野病院、医療法人祐生会みどりヶ丘病院、医療法人東和会 第一東和会病院、医療法人仙養会 北摂総合病院、高槻赤十字病院、医療法人愛仁会高槻病院、医療法人 彩樹 守口敬任会病院、松下電器健康保険組合 松下記念病院、医療法人社団有恵会 香里ヶ丘有恵会病院、医療法人三上会 総合病院東香里病院、医療法人 中屋覚志会 津田病院、枚方公済病院、市立枚方市民病院、福田総合病院、社団法人全国社会保険協会連合会 星ヶ丘厚生年金病院、医療法人藤井会 大東中央病院、(医) 宝持会 池田病院、医療生協かわち野生活共同組合東大阪生協病院、東大阪市立総合病院、医療法人藤井会石切生喜病院、医療法人若弘会 若草第一病院、医療法人德州会八尾徳洲会総合病院、医療法人気象会東朋八尾病院、医療法人春秋会城山病院、大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター、富田林病院、医療法人宝生会PL病院、独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター、医療法人生登会 寺元記念病院、辻本病院、医療法人清恵会清恵会病院、市立堺病院、医療法人聖心会堀病院、医療法人野上病院、医療法人同仁会耳原総合病院、医療法人田中会田中病院、医療法人方佑会植木病院、独立行政法人労働者健康福祉機構大阪労災病院、独立行政法人国立病院機構近畿中央胸部疾患センター、医療法人良秀会 高石藤井病院、和泉市立病院、医療法人生長会府中病院、大阪府立母子保健総合医療センター、医療法人啓仁会咲花病院、医療法人穂仁会原病院、医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院、医療法人亀井会亀井病院、市立岸和田市民病院、市立貝塚病院、市立泉佐野病院、医療法人紀陽会田仲北野田病院、医療法人成長会 ベルランド総合病院、医療法人錦秀会阪和第二泉北病院、医療法人温心会 堺温心会病院、武田病院、総合病院 京都南病院、医療法人医仁会 武田総合病院、京都第二赤十字病院、医療法人相馬病院、社会保険京都病院、社会福祉法人聖ヨゼフ会聖ヨゼフ整肢園、山元病院、社団法人京都保健会 京都市民連中央病院、京都市立病院、東山武田病院、京都第一赤十字病院、総合病院日本パプテスト病院、医療法人社団洛和会洛和会音羽病院、社団法人愛生会山科病院、医療法人社団恵仁会 なぎ辻病院、医療法人竜王会小沢病院、独立行政法人国立病院機構南京都病院、京都医療少年病院、社会福祉法人宇治病院、第二岡本総合病院、医療法人徳洲会 宇治徳洲病院、独立行政法人国立病院機構京都医療センター、財団法人真和会京都大橋総合病院、医療法人社団蘇生会 総合病院、医療法人社団 医聖会八幡中央病院、内田病院、三菱京都病院、社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院、医療法人河端病院、独立行政法人国立病院機構宇多野病院、社会福祉法人恩賜財団済生会京都府病院、綾部市立病院、舞鶴赤十字病院、独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター、国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院、京丹後市立弥栄病院、財団

法人丹後中央病院、公立南丹病院、独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター、医療法人岡谷会 おかたに病院、社会福祉法人恩賜財団済生会 奈良病院、市立奈良病院、医療法人新生会総合病院 高の原中央病院、奈良県立奈良病院、財団法人天理よろづ相談所病院、社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院、榛原町立榛原総合病院 宇陀市立病院、医療法人ひのうえ会樋上病院、大和高田市立病院、国保中央病院、奈良県心身障害者リハビリテーションセンター、奈良県立三室病院、服部記念病院 奈良社会保険病院、済生会和歌山病院、医療法人博文会児玉病院、和歌山生協病院、独立行政法人労働者健康福祉機構和歌山労災病院、日本赤十字社和歌山医療センター、稲田病院、海南市民病院、国保日高総合病院、独立行政法人国立病院機構和歌山病院、社会保険紀南病院、独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター、新宮市立医療センター、橋本市立病院、高野町立高野山病院、公立那賀病院、神戸市立中央市民病院、独立行政法人労働者健康福祉機構神戸労災病院、神鋼病院、神戸赤十字病院、社会保険 神戸中央病院、真星病院、済生会兵庫県病院、(医) 幸泉会 高田上谷病院、みどり病院、兵庫県立総合リハビリテーションセンターリハビリテーション中央病院、西神戸医療センター、医療法人仁風会小原病院、佑康病院、医療法人榮昌会 吉田病院、神戸市立西市民病院、神戸医療生活協同組合神戸協同病院、兵庫県立こども病院、独立行政法人国立病院機構神戸医療センター、神戸掖済会病院、兵庫県立淡路病院、洲本伊月病院、国家公務員共済組合連合会六甲病院、神戸海星病院、財団法人甲南病院、兵庫県立尼崎病院、医療法人 岡田病院、昭和病院、独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院、兵庫県立塚口病院、尼崎医療生活協同組合 尼崎医療生協病院、上ヶ原病院、兵庫県立西宮病院、西宮市立中央病院、公立学校共済組合近畿中央病院、市立伊丹病院、宝塚市立病院、医療法人尚和会 宝塚第一病院、東宝塚さとう病院、医療法人協和会 協立病院、医療法人晋真会 ベリタス病院、舟木外科胃腸病院、公立豊岡病院組合立豊岡病院、独立行政法人国立病院機構兵庫中央病院、兵庫県立柏原病院、公立浜坂病院、医療法人五葉会城南多胡病院、総合病院医療法人姫路聖マリア病院、産科婦人科小国病院、兵庫県立姫路循環器病センター、独立行政法人国立病院機構姫路医療センター、姫路赤十字病院、新日鉄広畑病院、医療法人公仁会姫路中央病院、三木市立三木市民病院、服部病院、医療法人明仁会明舞中央病院、明石市立市民病院、兵庫県立がんセンター、神鋼加古川病院、医療法人社団順心会 順心病院、小野市立小野市民病院、独立行政法人国立病院機構 兵庫青野原病院、市立加西病院、兵庫県立加古川病院、加古川市民病院、高砂市民病院、西脇市立西脇病院、赤穂市民病院、医療法人伯鳳会 赤穂中央病院、大山病院、医療法人社団一葉会佐用共立病院、鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、鳥取産院、鳥取市立病院、鳥取県立中央病院、鳥取県立厚生病院、独立行政法人労働者健康福祉機構山陰労災病院、医療法人同愛会博愛病院、独立行政法人国立病院機構米子医療センター、東部島根心身障害医療福祉センター、松江赤十字病院、松江市立病院、総合病院松江生協病院、独立行政法人国立病院機構松江病院、島根県立中央病院、大田市立病院、公立邑智病院、独立行政法人国立病院機構浜田医療センター、益田赤十字病院、心臓病センター榊原病院、光生病院、岡山済生会総合病院、岡山市立市民病院、総合病院岡山赤十字病院、独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター、国立療養所長島愛生園、国立療養所邑久光明園、独立行政法人労働者健康福祉機構岡山労災病院、(財) 操風会 岡山旭東病院、岡山協立病院、旭川荘療育センター療育園、旭川荘療育センター児童院、医療法人愛善会由良病院、総合病院玉野市立玉野市民病院、財団法人共愛会 芳野病院、津山中央病院、医療法人平病院、赤磐医師会病院、財団法人倉敷中央病院、医療法人 天和会 松田病院、倉敷成人病センター、武田病院、総合病院水島協同病院、医療法人賀新会玉島第一病院、笠岡市立市民病院、井原市立井原市民病院、高梁市国民健康保険成羽病院、医療法人美甘会勝山病院、独立行政法人国立病院機構福山医療センター、多田病院、日本鋼管福山病院、楠本病院、広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院、公立世羅中央病院、尾道市立市民病院、医療法人里仁会 興生総合病院、総合病院三原赤十字病院、総合病院庄原赤十字病院、市立三次中央病院、寺岡記念病院、医療法人仁鷹会 たかの橋中央病院、医療法人社団曙会 シムラ病院、藤井病院、広島市立舟入病院、広島市立広島市民病院、中国電力株式会社中電病院、広島赤十字・原爆病院、医療法人あかね会 土谷総合病院、広島通信病院、広島医療生活協同組合広島共立病院、広島市立安佐市民病院、広島県厚生農業協同組合連合会吉田総合病院、安芸太田町加計病院、広島鉄道病院、県立広島病院、マツダ株式会社マツダ病院、独立行政法人国立病院機構呉医療センター、医療法人有信会呉記念病院、独立行政法人労働者健康福祉機構中国労災病院、国家公務員共済組合連合会 呉共済病院、広島県厚生農業協同組合連合会広島総合病院、独立行政法人国立病院機構広島西医療センター、岩国市医療センター医師会病院、独立行政法人国立病院機構岩国医療センター、山口県厚生農業協同組合連合会周東総合病院、光市立光総合病院、株式会社日立製作所笠戸工場附属日立病院、総合病院社会保険徳山中央病院、地域医療支援病院オープンシステム徳山医師会病院、山口県立総合医療センター、下関市立中央病院、社会保険下関厚生病院、独立行政法人国立病院機構関門医療センター、済生会山口総合病院、総合病院山口赤十字病院、宇部興産株式会社中央病院、山陽小野田市立小野田市民病院、医療法人人生山会斎木病院、医療法人社団成蹊会 岡田病院、山口県厚生農業協同組合連合会長門総合病院、山口県済生会下関総合病院、高松市民病院、香川県立中央病院、高松赤十字病院、財団法人三宅医学研究所附属三宅リハビリテーション病院、医療法人社団百石病院、屋島総合病院、国立療養所大島青松園、綾南町国民健康保険陶病院、香川県厚生農業協同組合連合会滝宮総合病院、土庄中央病院、

香川県身体障害者総合リハビリテーションセンター 身体障害者医療センター、医療法人社団大樹会 総合病院回生病院、独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院、医療法人社団厚仁会 厚仁病院、独立行政法人国立病院機構善通寺病院、独立行政法人国立病院機構香川小児病院、医療法人社団 高島病院、三豊総合病院、ツツミ病院、さぬき市民病院、香川県立白鳥病院、県立中央病院、徳島市民病院、伊月病院、亀井病院、健康保険鳴門病院、小松島金礦病院、徳島赤十字病院、県立海部病院、徳島県厚生農業協同組合連合会麻植協同病院、独立行政法人国立病院機構徳島病院、徳島県立三好病院、独立行政法人国立病院機構東徳島病院、阿南共栄病院、高杉内科外科小児科脳外科病院、医療法人岡村会岡村病院、医療法人近森会近森病院、竹下病院、医療法人仁生会細木病院、独立行政法人国立病院機構高知病院、高知赤十字病院、野市中央病院、医療法人山口会高知厚生病院、高知県・高知市病院企業団立高知医療センター、J A高知病院、新・高陵病院、四万十市国民健康保険四万十市立市民病院、高知県立幡多けんみん病院、独立行政法人国立病院機構四国がんセンター、愛媛県立中央病院、総合病院松山市民病院、浦屋病院、松山赤十字病院、独立行政法人国立病院機構愛媛病院、松山西病院、愛媛県立新居浜病院、住友別子病院、独立行政法人労働者健康福祉機構愛媛労災病院、愛媛県立今治病院、美須賀病院、放射線第一病院、大洲中央病院、市立八幡浜総合病院、西予市立宇和病院、宇和島社会保険病院、市立宇和島病院、社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院、慈恵曾根病院、北九州総合病院、独立行政法人労働者健康福祉機構九州労災病院、日本海員救済会門司病院、北九州市立医療センター、独立行政法人国立病院機構小倉病院、社会保険小倉記念病院、国家公務員共済組合連合会新小倉病院、健和会大手町病院、社会福祉法人恩賜財団済生会支部福岡県済生会 八幡総合病院、新日鐵八幡記念病院、北九州市立八幡病院、三菱化学株式会社 黒崎事業所附属病院、医療法人社団誠心会 萩原中央病院、九州厚生年金病院、北九州市立若松病院、青葉台病院、社会福祉法人恩賜財団済生会支部福岡県済生会福岡総合病院、医療法人佐田厚生会 佐田病院、福岡市立こども病院・感染症センター、国家公務員等共済組合連合会浜の町病院、独立行政法人国立病院機構九州医療センター、福岡和白病院、那珂川病院、独立行政法人国立病院機構福岡病院、独立行政法人国立病院機構九州がんセンター、医療法人社団正信会水戸病院、財団法人西日本産業衛生会若杉病院、独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター、宗像水光会 総合病院、宗像医師会病院、遠賀中間医師会病院、医療法人羅寿久会 浅木病院、医療法人博賢会 博賢会病院、医療法人原三信病院、住吉外科病院、福岡市民病院、貝塚病院、さくら病院、医療法人社団誠和会 牟田病院、医療法人福西会川浪病院、医療法人大成会福岡記念病院、福岡赤十字病院、公立学校共済組合九州中央病院、医療法人徳洲会福岡徳洲会病院、長崎県離島医療圏組合 対馬いづはら病院、福岡県済生会二日市病院、福岡豊栄会病院、飯塚病院、独立行政法人労働者健康福祉機構総合せき損センター、町立額田病院、社会保険筑豊病院、医療法人相生会 宮田病院、医療法人敬愛会 新田原聖母病院、田川市立病院、社会保険田川病院、聖マリア病院、安本病院、福田病院、医療法人 社団高邦会 高木病院、福岡県立柳川病院、柳病院、公立八女総合病院、八女中央病院、大牟田市立総合病院、社会保険大牟田天領病院、独立行政法人国立病院機構大牟田病院、福岡県済生会大牟田病院、大牟田記念病院、甘木朝倉医師会病院、甘木中央病院、聖和記念病院、太刀洗病院、医療法人弘恵会ヨコクラ病院、医療法人天神会 古賀病院 2 1、佐賀県立病院 好生館、やよいがおか鹿毛病院、橋本病院、独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター、医療法人 ひらまつ病院、唐津赤十字病院、伊万里市立市民病院、独立行政法人国立病院機構東佐賀病院、古賀病院、佐賀社会保険病院、独立行政法人国立病院機構佐賀病院、社会福祉法人恩賜財団済生会支部長崎県済生会病院、社団法人日本海員救済会長崎病院、特別医療法人春回会井上病院、独立行政法人国立病院機構長崎病院、長崎市立市民病院、社会福祉法人十善会病院、医療法人 恵仁会 今村病院、医療法人慈恵会小江原中央病院、医療法人光善会 長崎百合野病院、医療法人恵会光風台病院、日本赤十字社長崎原爆病院、聖マリア病院、医療法人祥仁会 西諫早病院、健康保険諫早総合病院、医療法人済家会 柴田長庚堂病院、医療法人社団 東洋会 池田病院、長崎県立島原病院、独立行政法人国立病院機構長崎医療センター、独立行政法人労働者健康福祉機構長崎労災病院、医療法人白十字会 佐世保中央病院、長崎県離島医療圏組合上五島病院、佐世保市立総合病院、国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院、医療法人栄和会泉川病院、地方独立行政法人北松中央病院、医療法人社団愛育会福田病院、独立行政法人国立病院機構熊本医療センター、嶋田病院、山口病院、社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター、整形外科井上病院、井病院、山鹿市立病院、独立行政法人国立病院機構熊本再春荘病院、国立療養所菊池恵楓園、済生会 熊本病院、御幸病院、熊本赤十字病院、熊本市立熊本市市民病院、熊本中央病院、天草慈恵病院、荒尾市民病院、公立玉名中央病院、国民健康保険菊水町立病院、独立行政法人労働者健康福祉機構熊本労災病院、国保水俣市立総合医療センター、医療法人 岡部病院、菊陽台病院、熊本リハビリテーション病院、阿蘇市国民健康保険阿蘇中央病院、済生会みすみ病院、八代郡医師会立病院、医療法人社団恵愛会大分中村病院、医療法人慈善会 膳所病院、大分赤十字病院、医療法人敬和会 大分岡病院、独立行政法人国立病院機構大分医療センター、大分県立病院、大分こども病院、大分市医師会立アルメイダ病院、中津市立中津市民病院、東国東広域国保総合病院、独立行政法人国立病院機構別府医療センター、児玉病院、大分県厚生連鶴見病院、独立行政法人国立病院機構西別府病院、清瀬病院、医療法人恵愛会中村病院、御手洗病院、医療法人利光会 五反田胃腸科外科病院、大分県済生会 日田病院、山香町立国保総合病院、

医療法人順榮会 珍珠記念病院、公立おがた総合病院、みえ記念病院、宮崎県立宮崎病院、古賀総合病院、独立行政法人国立病院機構宮崎東病院、宮崎社会保険病院、宮崎県立延岡病院、諸塚村国民健康保険病院、独立行政法人国立病院機構都城病院、医療法人養気会池井病院、小林市立市民病院、串間市民病院、宮崎県済生会日向病院、国民健康保険中部病院、医療法人徳洲会 鹿児島徳洲会病院、共立病院、総合病院 鹿児島生協病院、指宿鮫島病院、垂水市立医療センター 垂水中央病院、宮上病院、鹿児島市立病院、独立行政法人国立病院機構九州循環器病センター、社団法人鹿児島共済会南風病院、財団法人 今給黎総合病院、県民健康プラザ鹿屋医療センター、大隅鹿屋病院、国立療養所星塚敬愛園、県立大島病院、社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院、医療法人松翠会森園病院、県立北薩病院、医療法人厚生会小原病院、枕崎市立病院、出水市立病院、野田町立病院、湯田内科病院、鹿児島こども病院、大井病院、独立行政法人国立病院機構南九州病院、中島病院、総合病院沖縄赤十字病院、医療法人友愛会豊見城中央病院、医療法人沖縄徳洲会 南部徳洲会病院、与那原中央病院、医療法人仁愛会 浦添総合病院、医療法人球陽会 海邦病院、医療法人かりゆし会 ハートライフ病院、公立久米島病院、那覇市立病院、医療法人おもと会大浜第一病院、沖縄県立那覇病院、医療法人中部徳洲会 中部徳洲会病院、医療法人敬愛会 中頭病院、沖縄県立中部病院、国立療養所沖縄愛楽園、沖縄県立宮古病院、医療法人中部徳洲会 宮古島徳洲会病院、沖縄県立八重山病院、藤田記念病院、安川病院、福井県立病院、福井総合病院、福井社会保険病院、市立敦賀病院、独立行政法人国立病院機構福井病院、医療法人林病院、公立小浜病院、福井赤十字病院、福井県済生会病院、木村病院、レイクヒルズ美方病院、社会保険高浜病院、医療法人社団浅ノ川 金沢循環器病院、石川県立中央病院、金沢社会保険病院、医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院、独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター、医療法人社団英和会 うきた病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、やわたメディカルセンター、国民健康保険 小松市民病院、医療法人社団和楽仁 辰口芳珠記念病院、公立羽咋病院、円山病院、公立能登総合病院、恵寿総合病院、公立宇出津総合病院、かみいち総合病院、富山赤十字病院、富山県立中央病院、高岡市民病院、社会保険高岡病院、富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院、氷見市民病院、独立行政法人労働者健康福祉機構富山労災病院、黒部市民病院、あさひ総合病院、坂東病院、市立砺波総合病院、独立行政法人国立病院機構富山病院、桜井病院、富山市立富山市民病院、医療法人立川メディカルセンター立川総合病院、長岡赤十字病院、長岡西病院、社会福祉法人長岡福祉協会長岡療育園、独立行政法人労働者健康福祉機構新潟労災病院、新潟県立中央病院、厚生連刈羽郡総合病院、新潟県立小出病院、町立湯沢病院、新潟県厚生農業協同組合連合会中条病院、新潟医療生活協同組合木戸病院、新潟市民病院、新潟県済生会 済生会新潟第二病院、社会福祉法人新潟市社会事業協会信楽園病院、独立行政法人国立病院機構西新潟中央病院、新潟南病院、新潟県立がんセンター新潟病院、佐渡市立両津病院、佐渡総合病院、三之町病院、新潟県立新発田病院、村上総合病院、財団法人仁泉会 医学研究所北福島医療センター、財団法人大原総合病院、総合病院福島赤十字病院、済生会福島総合病院、福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院、独立行政法人国立病院機構福島病院、財団法人星総合病院、財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院、財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院、会津中央病院、財団法人竹田総合病院、福島県立喜多方病院、医療法人昨雲会 飯塚病院附属有隣病院、公立藤田総合病院、福島県立猪苗代病院、独立行政法人労働者健康福祉機構福島労災病院、いわき市立総合磐城共立病院、医療法人社団青空会 大町病院、公立相馬総合病院、国家公務員共済組合連合会東北公済病院、財団法人厚生会 仙台厚生病院、宮城県立がんセンター、医療法人本多友愛会 仙南病院、泉整形外科病院、医療法人 徳洲会 仙台徳洲会病院、仙台社会保険病院、独立行政法人労働者健康福祉機構東北労災病院、総合病院仙台赤十字病院、独立行政法人国立病院機構西多賀病院、財団法人 仙台市医療センター 仙台オープン病院、東北厚生年金病院、独立行政法人国立病院機構仙台医療センター、自衛隊仙台病院、総合病院仙台市立病院、塩竈市立病院、石巻赤十字病院、石巻市立病院、登米市立佐沼病院、公立気仙沼総合病院、公立刈田総合病院、みやぎ県南中核病院、医療法人社団北社会船岡今野病院、独立行政法人国立病院機構宮城病院、スズキ病院、宮城県立こども病院、医療法人永仁会 永仁会病院、大崎市民病院、古川市立病院、山形市立病院済生館、独立行政法人国立病院機構山形病院、山形県立中央病院、社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院、財団法人山形県成人病検査センター、医療法人舟山病院、米沢市立病院、公立置賜総合病院、独立行政法人国立病院機構米沢病院、山形県立新庄病院、鶴岡市立荘内病院、鶴岡協立病院、医療法人宮原病院、市立酒田病院、山形県立日本海病院（地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院）、山形県立河北病院、順仁堂遊佐病院

※ 掲載順不同（2010年3月1日現在）

## VI 班會議

平成21年度 厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」

第1回 班会議開催のご案内

日時:平成21年7月18日(土) 13:00~15:00

場所:東京ステーションコンファレンス 402CD室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー 4階

TEL:03-6888-8070

議題

- 1 一次調査の現状報告
- 2 研究費の取り扱いについて
- 3 事務委任について
- 4 報告書作成について

研究代表者 成瀬 光栄 国立病院機構京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部部長

研究分担者

島本 和明  
伊藤 貞嘉  
平田 結喜緒  
沖 隆  
橋本 重厚  
宮森 勇  
中尾 泰正  
岩崎 涼一  
高柳 信代  
山田 晶代  
田辺 克敏  
高橋 洋幸  
柴田 卓行  
方波 卓行

札幌医科大学 教授  
東北大学 教授  
東京医科歯科大学 教授  
浜松医科大学 講師  
福島県立医科大学 教授  
福井大学 教授  
京都大学 教授  
高知大学 教授  
九州大学 教授  
群馬大学 講師  
東京女子医科大学 講師  
東京大学 助教  
慶應義塾大学 講師  
聖マリアンナ医科大学 准教授

河野 勤  
櫻井 洋  
竹越 一博  
桑木 宏実  
松田 宏志  
絹谷 清剛  
織内 昇一  
吉永 恵一郎  
木村 伯子  
佐野 壽昭  
山崎 力孝  
川村 孝  
藤枝 憲二

国立がんセンター中央病院 医員  
信州大学 准教授  
筑波大学 准教授  
大阪大学 教授  
関西医科大学 教授  
金沢大学 教授  
群馬大学 准教授  
北海道大学 特任講師  
国立病院機構 函館病院 室長  
徳島大学 教授  
東京大学 教授  
京都大学 教授  
旭川医科大学 教授

研究協力者

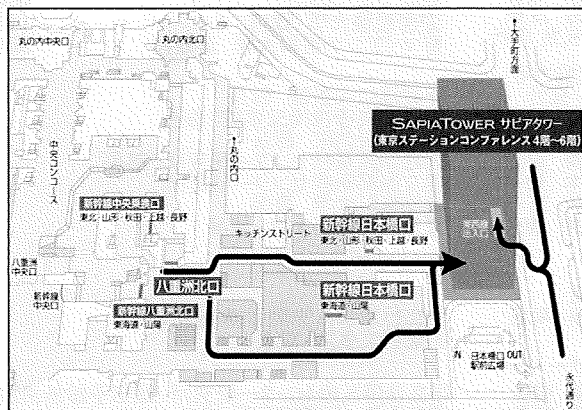
浦 信行  
大谷 すみれ  
齋藤 淳  
新保 卓郎  
鈴木 知子  
中村 好一  
藤井 靖久

手稲仁会病院 部長  
国立病院機構埼玉病院 院長  
横浜労災病院 部長  
国立国際医療センター研究所 部長  
国立国際医療センター研究所  
自治医科大学 教授  
東京医科歯科大学 講師

顧問

三浦 幸雄

独立行政法人労働者健康福祉機構  
東北労災病院 院長  
日本内分泌学会 臨床重要課題  
「悪性褐色細胞腫の実態調査と診療指針  
の作成検討委員会 顧問



問い合わせ先

「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班 事務局  
京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部内  
〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1  
TEL:075-641-9161(内線6137)FAX:075-645-8409



平成21年度 厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」

## 第2回 班会議開催のご案内

日時: 2009年12月19日(土)

午前 11:30~12:30

会場: 東京国際フォーラム G408

### プログラム

- 1.本年度の研究概要の報告 研究代表者 成瀬光栄
- 2.調査結果の解析 川村 孝、後藤雅史(京都大学)
- 3.各班員より報告・討議など
- 4.今後の予定 成瀬光栄

提出書類など ① 報告書作成について  
② 収支報告書について

次年度について

※ 昼食は当方で準備致します。

研究代表者 成瀬 光栄 国立病院機構京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部部長

研究分担者  
島本和明  
伊藤嘉緒  
平田結喜  
沖田隆重  
橋本重厚  
宮本森一  
中尾和正  
岩崎泰一  
高山柳正  
山田信代  
田辺晶克  
高橋敏洋  
柴田孝行  
方波卓行

札幌医科大学 教授  
東北大学 教授  
東京医科歯科大学 教授  
浜松医科大学 講師  
福島県立医科大学 教授  
福井大学 教授  
京都大学 教授  
高知大学 教授  
九州大学 講師  
群馬大学 講師  
東京女子医科大学 講師  
東京大学 助教  
慶應義塾大学 講師  
聖マリアンナ医科大学 准教授

河野勤晃  
櫻井一洋  
竹越博  
木宏志  
松田宏志  
谷清剛  
内昇一  
永村恵一  
吉永伯昭  
村野力  
山崎孝  
藤枝憲二

国立がんセンター中央病院 准教授  
信州大学 准教授  
筑波大学 教授  
大阪大学 教授  
関西医科大学 教授  
金沢大学 教授  
群馬大学 准教授  
北海道大学 特任講師  
国立病院機構 函館病院 室長  
徳島大学 教授  
東京大学 教授  
京都大学 教授  
旭川医科大学 教授

研究協力者  
浦信行  
大谷すみれ  
齋藤淳  
新保卓郎  
鈴木知子  
中村好一  
藤井靖久

手稲溪仁会病院 部長  
国立病院機構埼玉病院 医長  
横浜労災病院 部長  
国立国際医療センター研究所 部長  
国立国際医療センター研究所  
自治医科大学 教授  
東京医科歯科大学 講師

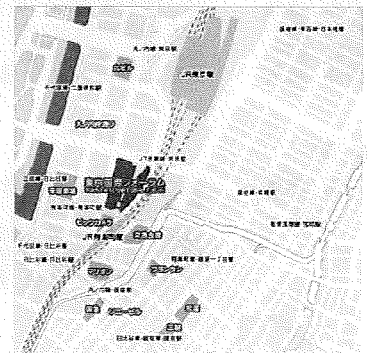
顧問  
三浦 幸雄

独立行政法人労働者健康福祉機構  
東北労災病院 院長

オブザーバー

加藤規弘  
後藤雅史  
竹内靖博

国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部 部長  
京都大学 保健管理センター  
虎の門病院 内分泌センター 部長



### 問い合わせ先

「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班 事務局  
京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部内 担当 梅垣  
〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1  
TEL:075-641-9161(内線6137)FAX:075-645-8409

Phochromocytoma

## VII シンポジウム

主催 平成21年度厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班  
日本内分泌学会、悪性褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成、検討委員会

# Pheochromocytoma Symposium 2009

日時：2009年12月19日(土)

会場：東京国際フォーラム ホールD1

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

参加費無料

定員 80名

申込方法：FAXまたはE-mailにて  
下記事務局まで。

後援学会

日本内分泌学会、日本高血圧学会、日本高血圧協会、日本内分泌外科学会、日本泌尿器科学会、  
日本核医学会、日本核医学会分科会、腫瘍免疫核医学研究会、日本内分泌病理学会、日本瘧学会

総司会 成瀬光栄(研究班 班長)

13:00~13:05 開会の挨拶 島本和明 (日本高血圧学会理事長)

13:05~13:45 わが国の実態と今後の課題 成瀬光栄

座長 松田公志 (関西医科大学 泌尿器科教授)

コメンテーター 佐野壽昭 (徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部人体病理学教授)

絹谷清剛 (金沢大学 核医学診療科教授)

山崎 力 (東京大学 臨床疫学システム講座教授)

13:45~14:45 ケースディスカッション

座長 平田結喜緒 (東京医科歯科大学 内分泌代謝内科教授)

宮森 勇 (福井大学 内科学3教授)

コーディネーター Dr. William F. Young Jr.

1. Adrenaline-dominant pheochromocytoma (慶応義塾大学 腎臓内分泌代謝内科 森本耕吉)

2. Significant effects of CVD in malignant pheochromocytoma (東京女子医科大学 第二内科 立木美香)

3. Malignant pheochromocytoma and neurinoma (京都医療センター 内分泌代謝内科 難波多幸)

4. Malignant paraganglioma with CA myopathy (福井県済生会病院 内科 高松明子)

14:45~15:45 特別講演 座長 高柳涼一 (九州大学大学院医学研究院長)

Dr. William F. Young Jr.

Professor, Department of Endocrinology, Mayo Clinic, Rochester, MN, USA

"Diagnosis and Treatment of Pheochromocytoma in USA"

15:50~16:00 閉会の挨拶 三浦幸雄 (労働者健康福祉機構 東北労災病院 院長)

休憩

16:15~17:15 褐色細胞腫の診療の今後(考える会との共同企画)

司会 方波見卓行 (聖マリアンナ医科大学)

1. 医師側の取り組み 現状と今後 成瀬光栄

2. 患者会の取り組み 現状と今後

3. パネル討論 司会 成瀬光栄

テーマ1. セカンドオピニオンを得るには? 立木美香 (東京女子医科大学)

テーマ2. 褐色細胞腫と遺伝子 竹越一博 (筑波大学)

市民公開  
シンポジウム



お問い合わせ先: 褐色細胞腫シンポジウム開催事務局

国立病院機構 京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部内 〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1

TEL: 075-645-8401(内線: 6137) FAX: 075-645-8409 E-Mail: keumegak@kyotolan.hosp.go.jp

## VIII 診療指針

# 褐色細胞腫 診療指針2010

Clinical Guide to the Management of Pheochromocytoma 2010

厚生労働省 難治性疾患克服研究事業

「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班

# 序 文

褐色細胞腫は原発性アルドステロン症、クッシング症候群と共に、治癒可能な副腎性高血圧症の代表的疾患とされる。その機能・画像診断法、内科的・外科的治療はほぼ確立されているが、他と比較して大きく異なる点は悪性例が多いことである。厚生省副腎ホルモン産生異常症調査研究班（名和田 新班長）の1997年の全国疫学調査では、褐色細胞腫の推定患者数は約1000例でその11%、約100例が悪性褐色細胞腫と推測されている。原発性アルドステロン症では0.2%が悪性であるので、明らかに褐色細胞腫における悪性例が多い。しかも初回診断時に良性か悪性かを鑑別するのが極めて困難である。遠隔転移があれば診断は容易であるが、副腎（および近傍）の単発性腫瘍の場合、「良性」か「悪性」かの鑑別ができず、数年後に骨転移などの遠隔転移により初めて悪性であったことが判明する。働き盛りの年代に多く、緩徐にかつ進行性に増悪することから、長期に亘る患者への身体的負担や家族も含めた精神的、経済的負担は大きい。さらに例え「悪性」と診断されても治療法は未確立である。このようなことから悪性褐色細胞腫は明らかに難治性の内分泌疾患である。

診療指針作成の目的

1. 診断・治療法の現状の総括
2. 標準的診療の普及による水準向上
3. 診断・治療法確立の必要性の啓発

この様な背景から、日本内分泌学会臨床重要課題「悪性褐色細胞腫」検討委員会と厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班との合同により、『褐色細胞腫診療指針』を作成した。本診療指針作成の目的は1) 診断・治療法の現状の総括、2) 現時点での標準的診療の普及による水準向上、3) 診断・治療法確立の必要性の啓発である。当該領域の医師のみならず、褐色細胞腫を経験し得るすべての医師を対象としており、実際に患者を経験した場合に行なうべき現時点での標準的な診断、治療法を実践的にまとめると共に、今後、治療成績の向上に貢献し得ると考えられる診療技術についても要約した。しかし、本疾患は極めて患者数が少ない上、最近の実態も今回の疫学調査で初めて明らかになったばかりであることから、現時点ではエビデンスに基づいた診断・治療法の提示は容易ではなく今後の課題といえる。したがって、実際の臨床現場における診療は、個々の患者の病態、背景を十分に考慮したうえで主治医の判断で決定されるもので、本診療指針がその判断を拘束するものではない。また、本診療指針が医療紛争、医療訴訟における判断基準を示すものでもない点を強調しておきたい。

本診療指針は、各診療分野からの検討委員会委員、厚生労働省研究班班員の先生方に執筆、査読、評価の役割を分担していただき改訂を重ねるとともに、外部評価の方々の意見も受けて作成したものである。これによりわが国における褐色細胞腫の診療水準の向上と患者QOLの改善に貢献できれば幸いである。最後に本診療指針作成にご協力戴きました関係各位に心より御礼申し上げます。

厚生労働省難治性疾患克服研究事業

「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班 研究代表者  
社団法人日本内分泌学会 悪性褐色細胞腫検討委員会 委員長  
成瀬 光栄

# 目次

|                        |    |
|------------------------|----|
| 序文                     | 1  |
| 診療指針について               | 3  |
| 褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成 研究班 | 6  |
| 悪性褐色細胞腫検討委員会           | 7  |
| 褐色細胞腫診療のアルゴリズム         | 8  |
| 悪性褐色細胞腫診療のアルゴリズム       | 9  |
| 褐色細胞腫診断基準              | 10 |
| 悪性褐色細胞腫治療診断基準          | 11 |

## 第I章 褐色細胞腫

|           |    |
|-----------|----|
| 1. 概論     | 13 |
| 2. 全国疫学調査 | 14 |
| 3. 機能診断   | 17 |
| 4. 画像診断   | 19 |
| 5. 内科的治療  | 23 |
| 6. 外科的治療  | 26 |
| 7. 病理組織診断 | 29 |
| 8. 遺伝子解析  | 32 |

## 第II章 悪性褐色細胞腫

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 1. 良性と悪性の鑑別点                | 39 |
| 2. <sup>131</sup> I-MIBG 治療 | 41 |
| 3. 化学療法                     | 47 |
| 4. 薬物療法：カテコールアミン合成阻害薬       | 55 |
| 5. 骨転移の治療                   | 57 |

(参考)

|                        |    |
|------------------------|----|
| 国内未承認薬と薬剤の適応外使用に関する諸規定 | 60 |
|------------------------|----|

|      |    |
|------|----|
| 参考文献 | 64 |
|------|----|

|       |    |
|-------|----|
| INDEX | 70 |
|-------|----|

# 診療指針について

## 診療指針の目的

悪性褐色細胞腫の早期診断法と治療法は確立されていないのが現状である。また良性と悪性の鑑別が困難な例も少なくないことから、診療指針は良性と悪性を含めた内容にする必要がある。本診療指針の目的は1) 診断・治療法の現状の総括、2) 現時点での標準的診療の普及による診療水準の向上、3) 診断・治療法確立の必要性の啓発である。国内外の文献やわが国における関連診療分野のエキスパートの経験、情報を集積し包括、体系化することにより、現時点のより標準的な医療の効率的な普及を可能とし、悪性を含めた褐色細胞腫の診療水準向上と患者 QOL の改善に寄与することを目的としている。それゆえ、本診療指針は、悪性褐色細胞腫を含む褐色細胞腫の診療に従事する医師を対象とした指針であり、一般市民、患者を対象にしたものではない。

## 診療指針作成の経緯

日本内分泌学会は平成 19 年 6 月に「悪性褐色細胞腫」対策を推進するため本疾患を臨床重要課題と指定した。国立病院機構京都医療センター内分泌研究部 成瀬光栄部長を委員長とする「悪性褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」検討委員会を立ち上げ、全国疫学調査および診療指針の作成を主たる目的とする事業を開始した。平田結喜緒（東京医科歯科大学）、宮森 勇（福井大学）を副委員長とし、内科、内分泌外科、泌尿器科、核医学、内分泌病理、遺伝医学、臨床疫学などの各分野から合計 34 名を委員に委嘱し検討委員会を構成した。また当該疾患の診療が多岐にわたることから、日本内分泌外科学会、日本内分泌病理学会、日本核医学会、国立病院機構政策医療ネットワークなどにも可能な限り連携、協力を依頼した。委員は執筆担当、査読担当、評価担当の各役割を依頼した。平成 20 年 6 月までに合計 4 回の検討委員会を開催し、執筆担当委員による原案作成後、査読担当委員、評価担当委員による校正、改訂を行なった。更に、当該疾患とは直接的に関連のない外部の方々に外部評価委員をお願いし、AGREE チェックリストに準じて、客観的視点に基づいた評価を受け、客観性、中立性、普遍性を維持すると共に、実現可能性にも十分に配慮した。その後、平成 21 年度に厚生労働省難治性疾患克服研究事業として採択されたことから、前述の検討委員会委員を中心とする研究班を構成し、再度、記載内容の再確認、追加訂正作業を行った。それゆえ、本診療指針は日本内分泌学会と厚生労働省難治性疾患克服研究事業研究班との合同にて作成されたものである。

## 診療指針の作成方法

本指針は本来、悪性褐色細胞腫の診療に関する指針であるが、良性あるいは良性と考えられる褐色細胞腫の診療とも密接に関連することから、第 I 章を褐色細胞腫、第 II 章を悪性褐色細胞腫とする項目立てを行い、執筆委員に各項目の執筆を依頼した。その後、執筆委員全員が担当項目のみならず全項目に関して客観的視点から十分な意見交換を行なった。本指針の中心部分である悪性褐色細胞腫の診療に関しては、疾患の実態が明らかではなく、また稀な悪性疾患であることから、国内外を含めて臨床研究とそれに基づくエビデンスが極めて乏しいのが現状である。このため、他の主要な「がん診療ガイドライン」とは異なり、「ガイドライン作成の手引き」に準じたエビデンスレベルおよび推奨グレードの設定は困難で、多くの部分は文献あるいは経験に基づいたエキスパートオピニオンの集約となっている。



## 診療指針の使用上の留意点

本診療指針は国内の診療の実態および国内外での報告を基に、現時点で標準的と考えられる内容をまとめたものである。それゆえ、診療に従事する担当医は個々の患者の状態および個々の診療施設の状況を十分に考慮して、現実的かつ弾力的に活用する必要がある。本診療指針が実際の診療内容を制約するものではない点に留意する必要がある。本指針の記載内容の責任は厚生労働省難治性疾患克服研究事業「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班および日本内分泌学会臨床重要課題検討委員会にあるが、個々の診療行為の責任はすべて直接の診療担当施設と担当医師にある点にも留意する必要がある。さらに本診療指針では診療水準の標準化に加えて、診療水準向上をも目的としたことから、海外の文献に基づいてわが国では一般的ではない診断、治療法についても言及しており、当然ながらわが国の保険診療とは必ずしも整合性がない点も含まれている。これらについては国内未承認薬であることや適応外使用である点の注意を明記すると共に、それらの診療に係る関連規定を記載した。実際の診療においては患者救済のための医師としての医学的判断のみならず、わが国の実情を十分に配慮し国内法規を遵守して医療行為に当たる必要があることは言うまでもない。

また、本診療指針の著作権の一切の権利は、厚生労働省難治性疾患克服研究事業「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」研究班および社団法人日本内分泌学会に帰属する。さらに、この診療指針は日本法によって解釈され、この診療指針に関して何らかの紛争が発生した場合は、大阪地方裁判所を第一審とする訴訟手続きによって解決されるものとする。

## 診療指針作成のための資金源と委員との利害関係

褐色細胞腫診療指針作成の資金は、厚生労働科学研究費補助金、日本内分泌学会の事業費、独立行政法人国立病院機構政策医療共同研究費および国立病院機構京都医療センター内分泌代謝高血圧研究部研究費によるものであり、民間企業等の支援は受けていない。この診療指針の内容は特定の団体や製品・技術との利害関係はなく、また、班員および委員は、特定の団体と特定の利益関与はなく、委員相互間の利害相反もない。

## 今後の予定

褐色細胞腫診療指針は厚生労働省難治性疾患克服研究事業研究班および日本内分泌学会検討委員会の成果として刊行するものであるが、今後、前者による褐色細胞腫ホームページおよび日本内分泌学会ホームページ会員専用サイトに公開し、広く会員からのパブリックコメントを受け、適宜、改訂、更新を予定している。また、医師向けの各種学術出版物でもその要約を掲載する予定である。改訂作業は難治性疾患克服研究事業研究班と日本内分泌学会検討委員会が行い、本指針と同様に内部評価、外部評価を経て行う。

## 診療指針作成の経過

|                 |  |
|-----------------|--|
| 2007.06         | 日本内分泌学会臨床重要課題に指定され、悪性褐色細胞腫の実態調査の実施、診療指針の作成を趣旨とした検討委員会を設置         |
| 2007.09.14 (京都) | 「悪性褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」第1回検討委員会開催 (京都、                            |
| 2007.09.28 (東京) | 東京)、今後の活動予定と役割分担を決定  |
| 2007.12.14 (東京) | 「悪性褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」第2回検討委員会開催<br>診療指針の手引きを作成するため各分野の執筆内容につき検討 |
| 2008.03.14      | 手引きをもとに診療指針 ver.1.0 作成   |

- 2008.03.16 (高知) 「悪性褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」 第3回検討委員会開催  
診療指針の執筆内容を各専門分野の執筆者により検討
- 2008.04.25 診療指針(案) ver.2.0 査読用 送付(検討委員会委員の全員)
- 2008.05.13 診療指針(案) ver.3.0 第一回評価依頼  
外部評価担当  
河野 勤 (班員)  
河合紀生子 (長崎県健康事業団 病理部)  
一般の方 (1名)
- 2008.05.16 (青森) 「悪性褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」 第4回検討委員会開催  
診療指針の執筆内容の最終確認作業
- 2008.05.20 診療指針(案) ver.4.0
- 2008.06.13 診療指針(案) ver.4.1 を作成し委員全員に郵送  
社団法人日本内分泌学会に郵送  
第二回評価依頼  
外部評価担当  
三浦幸雄 (独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院院長)  
新保卓郎 (国立国際医療センター研究所 医療情報解析研究部部長)  
宮崎 康 (みさと健和病院 理事長)  
加藤規弘 (国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部  
部長)  
山尾しおり (元検察官)
- 2008.07.01 評価結果を踏まえて診療指針(案) ver.4.2 作成
- 2009.10.25 厚生労働省難治性疾患克服研究事業「褐色細胞腫に実態調査と診療指針の作成」  
研究班員および検討委員会の執筆者に再度追加、訂正を依頼し最終校正
- 2010.02.01 最終校正後(案) ver.4.3 作成  
厚生労働省事後評価用添付資料として ver.4.3 提出
- 2010.03.05 診療指針 2010 ver.1.0 作成

平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成」 研究班

|        |                        |                               |
|--------|------------------------|-------------------------------|
| 研究代表者  | 成瀬 光荣                  | 国立病院機構 京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部部長 |
| 研究分担者  | 高柳 涼一                  | 九州大学 病態制御内科学教授                |
|        | 中尾 一和                  | 京都大学 内分泌代謝内科教授                |
|        | 平田 結喜緒                 | 東京医科歯科大学 内分泌代謝内科教授            |
|        | 宮森 勇                   | 福井大学 内科学 3 教授                 |
|        | 織内 昇                   | 群馬大学大学院医学系研究科 画像核医学助教         |
|        | 方波見 卓行                 | 聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科准教授        |
|        | 絹谷 清剛                  | 金沢大学 核医学診療科教授                 |
|        | 木村 伯子                  | 国立病院機構 函館病院 臨床研究部病因病態研究室室長    |
|        | 櫻井 晃洋                  | 信州大学 遺伝医学・予防医学准教授             |
|        | 佐野 壽昭                  | 徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部人体病理学教授 |
|        | 柴田 洋孝                  | 慶應義塾大学医学部 腎臓・内分泌代謝内科講師        |
|        | 高橋 克敏                  | 東京大学 腎臓・内分泌内科助教               |
|        | 竹越 一博                  | 筑波大学 病態制御医学 臨床分子病態検査医学准教授     |
|        | 田辺 晶代                  | 東京女子医科大学 第二内科講師               |
|        | 橋本 重厚                  | 福島県立医科大学 第三内科准教授              |
|        | 松田 公志                  | 関西医科大学 泌尿器科教授                 |
|        | 島本 和明                  | 札幌医科大学 内科学第二講座教授              |
|        | 伊藤 貞嘉                  | 東北大学 腎・高血圧・内分泌学教授             |
|        | 岩崎 泰正                  | 高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科病院教授         |
|        | 冲 隆                    | 浜松医科大学 第二内科講師                 |
|        | 河野 勤                   | 国立がんセンター中央病院 乳腺・腫瘍内科          |
| 山崎 力   | 東京大学 臨床疫学システム講座教授      |                               |
| 山田 正信  | 群馬大学大学院医学系研究科病態制御内科学講師 |                               |
| 吉永 恵一郎 | 北海道大学 分子イメージング講座特任講師   |                               |
| 楽木 宏実  | 大阪大学 老年・腎臓内科学教授        |                               |
| 川村 孝   | 京都大学 保健管理センター 内科学・疫学教授 |                               |
| 藤枝 憲二  | 旭川医科大学 小児科教授           |                               |
| 研究協力者  | 浦 信行                   | 手稲溪仁会病院 総合内科部長                |
|        | 大谷 すみれ                 | 国立病院機構 南横浜病院 内科医長研究検査科長       |
|        | 齋藤 淳                   | 横浜労災病院 内分泌・代謝内科               |
|        | 新保 卓郎                  | 国立国際医療センター研究所 医療情報解析研究部部長     |
|        | 藤井 靖久                  | 東京医科歯科大学 泌尿器科講師               |
|        | 中村 好一                  | 自治医科大学 公衆衛生学講座教授              |
|        | 鈴木 知子                  | 国立国際医療センター研究所 医療情報解析研究部       |

## 日本内分泌学会 悪性褐色細胞腫診療指針作成委員会

委員長 成瀬 光栄 国立病院機構 京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部部長  
副委員長 平田 結喜緒 東京医科歯科大学 内分泌代謝内科教授  
宮森 勇 福井大学 内科学3教授

## ・委員（執筆担当）

織内 昇 群馬大学 大学院医学系研究科 画像核医学助教授  
方波見 卓行 聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科准教授  
絹谷 清剛 金沢大学 核医学診療科教授  
木村 伯子 国立病院機構 函館病院 臨床研究部病因病態研究室室長  
櫻井 晃洋 信州大学 遺伝医学・予防医学准教授  
佐野 壽昭 徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部人体病理学教授  
柴田 洋孝 慶應義塾大学 医学部 腎臓・内分泌代謝内科講師  
高橋 克敏 東京大学 腎臓・内分泌内科助教  
竹越 一博 筑波大学 病態制御医学 臨床分子病態検査医学准教授  
田辺 晶代 東京女子医科大学 第二内科講師  
中村 英二郎 京都大学 泌尿器科講師  
橋本 重厚 福島県立医科大学 第三内科准教授  
松田 公志 関西医科大学 泌尿器科教授

## ・委員（査読担当）

伊藤 貞嘉 東北大学 腎・高血圧・内分泌学教授  
岩崎 泰正 高知大学 医学部 内分泌代謝・腎臓内科病院教授  
浦 信行 手稲溪仁会病院 総合内科部長  
大谷 すみれ 国立病院機構 南横浜病院 内科医長研究検査科長  
沖 隆 浜松医科大学 第二内科講師  
河合 紀生子 長崎県健康事業団 病理部  
河野 勤 国立がんセンター中央病院 乳腺・腫瘍内科  
齋藤 淳 横浜労災病院 内分泌・代謝内科  
新保 卓郎 国立国際医療センター研究所 医療情報解析研究部部長  
土井 賢 東京医科歯科大学 内分泌代謝内科助教  
藤井 靖久 東京医科歯科大学 泌尿器科講師  
中條 政敬 鹿児島大学 放射線診断治療学教授  
山崎 力 東京大学 臨床疫学システム講座教授  
山田 正信 群馬大学 大学院医学系研究科 病態制御内科学講師  
吉永 恵一郎 北海道大学 分子イメージング講座特任講師  
楽木 宏実 大阪大学 老年・腎臓内科学教授

## ・委員（評価担当）

高柳 涼一 九州大学 病態制御内科学教授  
中尾 一和 京都大学 内分泌代謝内科教授  
平田 結喜緒 東京医科歯科大学 内分泌代謝内科教授  
宮森 勇 福井大学 内科学3教授

## ・外部評価

宮崎 康 みさと健和病院 理事長  
加藤 規弘 国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部部長  
山尾 しおり 元検察官  
一般の方 S様

## ・顧問

三浦 幸雄 独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院院長

## ・協力者

山口 敏朗 日本核医学会 <sup>131</sup>I-MIBG 内照射治療法ガイドライン作成検討委員会委員